

■ 天然の良港、知覧四浦

入江を利用した天然の良港として、東から門之浦・松ヶ浦・東塩屋浦（別名：相之浦）・西塩屋浦（別名：永沢浦）の4つの浦があり、知覧四浦と呼ばれていました。東塩屋浦は平安時代に「逢之湊」として平家物語（長門本）に登場し、門之浦は戦国時代に海賊の根拠地の一つでした。さらに江戸時代後期から明治時代には、知覧四浦を根拠地とした海運業が盛んで、薩南の海運界を牛耳っていました。

（写真：運搬船の停泊する松ヶ浦港）

■ 仲覚兵衛と骨粉肥料

仲覚兵衛は、門之浦を根拠地として江戸時代中期に活躍した海運商人です。商用で大坂を訪れていた際に、獣骨が散乱する道端の雑草が生い茂っているのをヒントに、牛・馬・鯨の骨が肥料になることを発見し、商売にしました。その後、薩摩藩は骨粉肥料を専売にして山建会所（豊民館）を設けました。骨粉肥料や、その肥料で生産された菜種を中心に海運業が栄えていました。

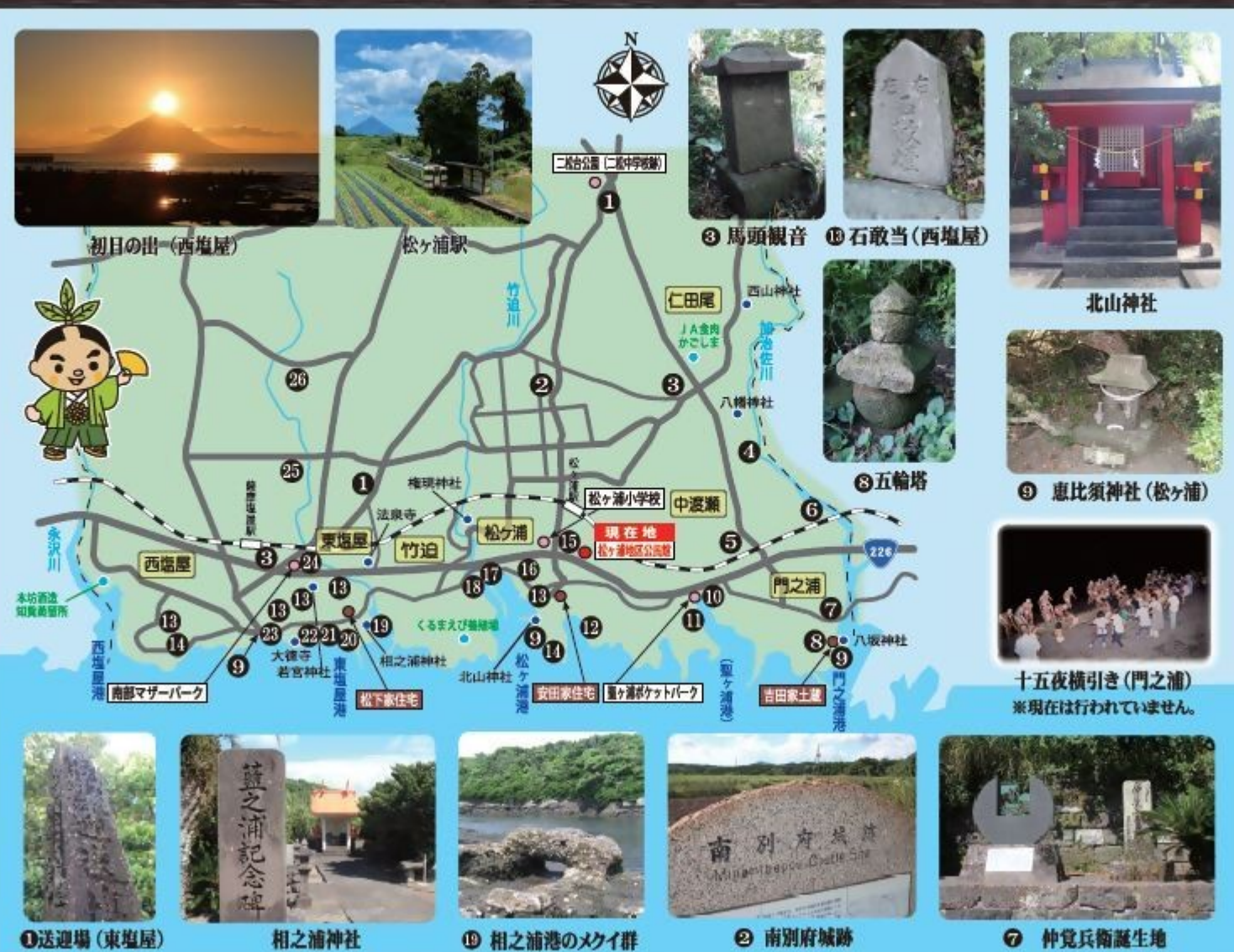
（写真：西塩屋にある骨粉配給所、豊民館跡）

■ ウミガメのふるさと

海岸線には、大小16か所の砂浜が点在しています。夏になると、アカウミガメが産卵のために上陸しますが、産卵に適した砂浜が少なくなっています。絶滅の恐れのあるアカウミガメを守るため、平成7年に住民有志によって結成されたウミガメ保護研究会による卵の保護活動や、地区住民総出で行われる海岸清掃などの美化活動が行われています。

（写真：四角場浜で子ガメを放流の様子）

松ヶ浦地区 地域の「お宝」マップ



海の玄関口として、イサバ船と呼ばれる運搬船が往来し、栄えていました。地域に残る「お宝」が歴史を物語っています。



いもだんご



門之浦伝来絵幕

- 1 別れん場所・送迎場（仁田尾・東塩屋）
- 2 南別府城跡
- 3 早馬・馬頭観音（中渡瀬・西塩屋）
- 4 骨粉水車跡
- 5 かけ草履の民話
- 6 かくれ念仏伝承地
- 7 仲覚兵衛誕生地
- 8 五輪塔
- 9 エビスどん・恵比須神社（門之浦・松ヶ浦・西塩屋）
- 10 為朝石・足洗石
- 11 聖ヶ浦震洋隊基地跡
- 12 へやっがま（石灰焼窯）
- 13 石敢当（松ヶ浦・東塩屋・西塩屋）
- 14 台場跡（松ヶ浦・西塩屋）
- 15 私立松ヶ浦高等小学校跡
- 16 旧松ヶ浦小学校跡
- 17 稽古所跡
- 18 竹迫川交易跡
- 19 相之浦港のメカイ群
- 20 浦役所跡
- 21 御本陣跡
- 22 豊民館跡
- 23 お茶屋場跡
- 24 八田知紀の歌碑
- 25 永田正源法難の地
- 26 しとこ基左衛門の墓